

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ
つなげよう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーは親睦と
奉仕の融合」



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン
2560地区ガバナー 山本 和則
高田ロータリー会長 水上 喜芳
幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行
笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

第21回例会 ■ 11月27日(金)

No.21

会長挨拶 ● 水上 喜芳



皆さんこんにちは。

ここ2、3日で大変寒くなり、北の方から初雪積雪の便りが届く季節になりました。

また来週の例会はもう12月で年次総会となります。

この時期になりますと、ロータリー年度も、そろそろ半分終了し地区大会など大きなロータリー行事の大半が終了いたします。

皆様のご協力により、当高田クラブの60周年記念式典も無事終わらせて頂き感謝申し上げます。

その様な中、今年度、地区、クラブの大きな目標の一つに会員増強があります。

会員数は年度当初64名で、現在64名、皆様からご推薦頂き新会員の入会もございましたが、転勤など諸事情により退会者もあり現在プラスマイナス、ゼロの状態です。

是非、下期ご推薦宜しくお願い致します。

入会推薦時よく質問されることの一つに入会後の義務はあるのか？と言う事ですが、その点について皆さんよくご存じのロータリアンの3大義務は『会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌の購読』です。

私も、入会したての頃、例会出席はロータリアンの義務と聞かされ、それなのに欠席が多かったので戸惑ったことを思い出します。

後でわかったことですが、事前連絡を取っておくと言った工夫と言いますか諸先輩の知恵が分かってホットしたのを思い出します。

本日の卓話はJA えちご 岩崎課長様よりお話を頂きます。

出席報告

出席率 97.92%

ご招待お客様

吉田 巧様 (株)吉田総合鑑定経済研究所 代表取締役)

メイクアップ

佐藤憲二君・山田 守君・大島 誠君・大谷光夫君・橋本眞孝君・堀井靖功君 (11/27 金) 県立吉川高等特別支援学校見学会)

羽深元悟君 (11/30 月) 県立吉川高等特別支援学校見学会)

セレモニー

地区より委嘱状伝達

水上 喜芳君 (2015-16年度 ロータリー財団委員会会計監査委員)

委員会報告

職業奉仕委員会 佐藤委員長

11/27(金) 10:30 ~ 吉川高等特別支援学校視察報告

幹事報告

配布物：週報No.20

報告：2016年5月末RI年次大会(ソウル大会)について

・登録料 20,000円補助

・新たな行程等提案のお知らせ

12月のロータリーレート 120円/ドル

講話

雪国・米どころの直売所(あるるん畑)のあゆみと園芸定着化への道

えちご上越農業協同組合 営農生活部 園芸畜産課 課長 岩崎 健二様



1. 「あるるん畑」設立

JA えちご上越は「米どころ」のJAであり、雪国JA共通問題として、稲作所得減少問題がある。農業所得確保を目的に、米作中心型農営体系に園芸部門をプラスした農産物直売所「あるるん畑」を平成18年4月に設立した。

①意識、知識、組織を変えた直売所②売るのがない。生産者がいない。そして悪循環へ③悪循環を打ち切るためのイベント④イベントによる好循環が生まれ客数増、売り上げ増、品物が売れる喜びを実感し、更なる出荷につながった。⑤「作った物を売る」から「売れる物を作る」への意識変革

2. 活動内容

①生産者と消費者の交流促進し、農業ファン創出する②生産振興対策③消費者の「声」：ニーズの把握とその対応④冬場の商品として「雪下畑の仲間たち」シリーズの創出⑤若手担い手のグループ化と活性化をはかり、「次代の人づくり」への取

り組み

3. 活動の成果

- ・「あるるん畑」の売上が増加し、地産地消の拠点として認知され、園芸複合農業の推進が図られ、農業収入もアップ、安定した。
- ・農業収入の安定に伴い、生産者意識が変わり、耕作放棄地も減少し、新規就農者や定年就農者などの担い手が増えた。

4. 農業生産の拡大・農業所得の増大に向けて(更なる所得向上のために)

- ①「地産地消複合直売施設設置」地場農畜産物を利用した新商品開発、加工製造直売と地産地消型レストランのオープン。(H28年7月開店予定)
- ②積雪地域における園芸の定着と6次産業化への挑戦③直売事業の拡大④「雪下畑の仲間たち」をシリーズ化し取扱品目の柱とし、当地域の特性を生かしブランド化、雪国ならではの園芸振興に取り組み⑤雪国における「米+園芸」の営農体系の確立し、冬期の所得を確保する。

県立吉川高等特別支援学校見学会に参加

職業奉仕委員会 佐藤 憲二君

11月27日(金)10:30より、吉川高等特別支援学校の学校見学会に総勢7名にて参加し、授業中の生徒の様子や校舎内を見学してきました。



こうこうせい	とくべつしえんがっこう			
	【高校生だけの特別支援学校です】			
	1年	2年	3年	合計
普通学級	10	8	4	22人
職業学級	10	9	10	29人
合計	20	17	14	51人

高田ローターアクトクラブ代表公式例会

高田ローターアクトクラブ 会長 瀬川 由樹子君

11月22日、新井RACと合同で公式例会を行いました。今年度、ロータリアンの皆様のご厚意で第7分区RCのうち、高田RC様以外にも4クラブの例会にてご案内をさせていただきました。

お陰様で当日は計28名と多くの方にご臨席賜り、特に例会プログラムでは大変勉強になりました。至らぬ点もございましたが、開催にあたり、お気遣い・ご出席頂きました皆様に高田RACメンバー一同、御礼申し上げます。



12月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
22	12月4日	年次総会・クラブフォーラム	デュオ・セレッソ
23	12月11日	公立大学法人新潟県立看護大学 臨床看護学 助教 渡邊 千春 様 『演題：冬だからこそ健やかな生活を！』	デュオ・セレッソ
24	12月18日	クリスマス家族例会	やすね
-	12月25日	特定休会日	-